## 嬬恋村グランドデザイン計画策定業務 仕様書

### 目的

本業務は、上信自動車道長野原嬬恋バイパスの整備区間約9kmが令和11年度開通予定であり、また嬬恋村鎌原〜田代までの嬬恋バイパス約12kmが新たに整備区間に指定されるなど、嬬恋村内における交通流動が将来的に大きく変化する中で、今後嬬恋村内の持続的な発展に大きな影響を持つと予想されるインターチェンジ周辺や老朽化した嬬恋村役場庁舎建替えなど地域拠点の整備の在り方について検討を行い、グランドデザインを策定することを目的とする。

### (1) 計画準備

本業務を実施するに当たり、業務の目的、主旨を把握した上で、設計図書に示す業務内容を確認し、業務計画を立案する。

## (2) 関連する計画、事業等の整理

- ① 上位計画・関連計画の整理 地域拠点等の検討を進めるにあたり、国や県、嬬恋村における関連の深い上位計画・ 関連計画を把握し整理する。
- ② 周辺環境の把握、整理 計画地域の沿線交通量、整備予定 I C等の交通量、周辺観光地、入込客数、産業 特性、地形要因等の立地環境の基礎データについて整理するものとする。

### (3) 全体構想の検討

① 意向等の把握

上信自動車道開通による地域の利便性や利活用策、さらには上信自動車道への 期待等に関して、地域への聞取り調査やアンケート調査等により把握・整理し、地 域の拠点形成に対する意向についてとりまとめる。

- ② 都市構造、土地利用の整理 調査対象地域における立地状況、交通インフラ、周辺の土地利用状況等、地域特性 や特記すべき事項の整理を実施する。
- ③ ゾーン別土地利用の方針検討 上記の実施結果を踏まえ、当該地区における土地利活用のコンセプトを作成し、ゾーン別土地利用の方針を作成する。

# (4) 地域拠点等の整備に関する検討

① 地域拠点の機能に関する検討

(2)、(3)の調査結果に基づき、地域拠点に期待される役割ならびに地域拠点に備える機能ついて整理し、地域拠点に必要な機能のあり方を検討する。

#### ② 整備候補箇所の検討

将来的な道路ネットワークを考慮し、これまでの整理を踏まえ、機能を十分に 発揮するインターチェンジ周辺エリアにおける地域拠点の整備候補箇所につい て検討を実施する。

### (5) 地域拠点等の整備における効果・課題・推進方針の検討

- ① 地域拠点の整備効果の把握方法に関する検討 地域拠点の供用後の整備効果を説明するため、必要なデータを検討する。
- ② 地域拠点の整備推進方針に関する検討 代表的な地域拠点施設のかかる事業スケジュールを示すとともに、住民の理解 増進や合意形成手法について検討する。
- ③ 地域拠点の運営方法の検討 地域拠点の整備、運営方法について検討を実施する。

## (6) 関係機関等との協議支援

全体構想や地域拠点の決定等の合意形成に関しては、有識者等で構成する 検討委員会を設置し、開催する。また、嬬恋村が関係機関と協議を行うに際 して、資料作成、村への助言、必要に応じて協議へ出席するなど協議支援を 行う。

## (7) 打合せ協議

打合せ協議は着手時から完了時の間に5回実施する。

#### (8) 報告書および計画書の作成

(1)  $\sim$  (6) の結果をとりまとめた報告書及び(仮) 嬬恋村グランドデザイン計画書を作成する

#### 1. 特定テーマの提示案

「交流・連携」を核とした多機能複合拠点形成とする場合

- テーマの主旨: 地域高規格道路による広域アクセス性の向上を活かし、観光、産業、物流、 防災、地域活動といった複数の機能が複合的に連携する地域交流のゲートウェイ機能を持 つ IC 周辺拠点のグランドデザインを提案する。
- 特定テーマ(案)
  - 。 地域資源を活かした観光振興と誘客に資する施設(道の駅、地域産品販売所など) の配置計画にかかる着眼点
  - o 広域物流・産業の効率化に貢献する機能(企業立地、物流拠点、産業支援施設)の 導入可能性を検討する上での留意点
  - o 地域住民の日常的な利便性向上に資する生活関連機能の導入検討にかかる着眼点
  - 災害時における緊急輸送路の確保と連携した、物資備蓄・集積、緊急車両待機、一 時避難などが可能な空間検討における着眼点
  - 。 周辺住民の防災意識向上や防災活動に資する機能・施設の導入検討にかかる着眼 点

#### 「アンケート手法」をテーマとする場合

- テーマの主旨: 上信越道が整備されるに伴う地域住民の期待や利活用に関するアンケート・ヒアリング手法そのものに関して提案する。
- 特定テーマ (案)
  - o アンケート調査実施における対象者と実施手法にかかる着眼点
  - 。 アンケート調査における回答者属性の公平性と地域代表性の担保するための留意 点
  - o アンケート調査を計画策定プロセスにおける位置付けと調査結果の活用を明確化 するための留意点
- 2. 参加企業に求める同種業務、同類業務の提示案

#### (同種業務案)

- 1. 幹線道路周辺における土地利用計画、開発計画、グランドデザイン策定業務。
- 2. 道の駅、サービスエリア、パーキングエリアなどの交通結節点における施設整備計画また は事業化計画策定業務。

(同類業務案 (業務で要求されるスキルや手法が類似するもの))

- 1. 地方都市、または郊外エリアにおける大規模な拠点開発、産業団地整備、都市再生等の基本計画またはマスタープラン策定業務。
- 2. 地域住民、利用者、関係機関を対象とした大規模な意識調査(アンケート、ヒアリング等) の企画・実施・分析業務、およびその結果を踏まえた計画策定業務。
- 3. 地域産業振興、観光振興、または防災・減災に関する地域戦略策定や事業化支援業務。